

A stylized landscape illustration featuring rolling green hills in the foreground and background. On the left, there is a green tree, a purple flower, and some orange foliage. A small red bird is flying in the sky above the tree. The sky is composed of horizontal bands of blue and white. The text is centered in the upper half of the image.

能登に行ったからこそ…

三宅由希子

目次

- (1) 友情ボックスを届けることになったきっかけ
- (2) 友情ボックスを集めている時の様子
- (3) あの頃の珠洲市
- (4) 楽しかった交流会
- (5) これからも続く友情
- (6) 能登に行ったからこそ…

(1) 友情ボックスを届けることになったきっかけ

- ① 2024年1月1日に石川県能登地方で大きな地震が発生しました。
- ② 地震が起きた5日後の1月6日の学習会で、被災した人のために私たちができることはないか、みんなで考えました。そのなかで「おもちゃを集めて送るのはどうか」という意見が出ました。
- ③ みんなの気持ちを込めたものを「友情ボックス」として能登の子どもたちに届けよう！ということになりました。

④ 3月にコムナーレ・あいぱれっと・公民館などで、自分たちだけでなく、地域の方たちからもたくさんのおもちゃや文房具を集めました。

⑤ 最初は郵送で届ける予定でしたが、避難所で子どもたちが活躍している珠洲市の正院小学校のことを教えてもらい、5月26日に「友情ボックス」を持って直接会いに行くことに決めました。

(2) 友情ボックスを集めている時の様子



コムナーレや公民館などで、たくさんのおもちゃや文ぼう具を集めることができて嬉しかったです。



いよいよ能登半島へ。コムナーレや公民館などで集めたものを仕分けします。自分たちが直接渡す子たちには、年齢などを考えて、心を込めてプレゼントを作っていました。

(3)あの頃の珠洲市

① 家



建物が崩れて屋根だけが残っている家や、窓ガラスが壊れている家もありました。



珠洲市には古い家が多かったので、ぐちゃぐちゃに崩れている家やひっくり返っている家がありました。

② 道路



私が訪れた小学校の前の道は、コンクリートが割れてしまっていて、看板が倒れていました。

この状況にはビックリしました。



公民館の中の様子を見せてもらい、外に出たときに駐車場が割れているのを目にして、とても大きな地震だったことを感じました。

③ 水



私たちが訪れた時には、まだ珠洲市は水道が復旧していなかったため、災害用の給水機がおいてありました。

④ 仮設住宅



正院小学校の校庭には仮設住宅が75件ありました。その住宅には、正院小学校の生徒も何人か住んでいました。

(4) 楽しかった交流会



友情ボックスで集めたプレゼントを一人一人に渡しました。



ミャンマーやフランスなど、色々な国の遊びをして、みんなで盛り上がりました。



みんなで色々なお話をしたり、いっぱい笑ったり...

時間をかけて、珠洲市に行っただからこそ、とても楽しい時間になりました。



初めて会ったけれど、友だちになることができ
て良かったです。



正院小学校の
みんなが、笑顔
で遊んでくれて
嬉しかったです。

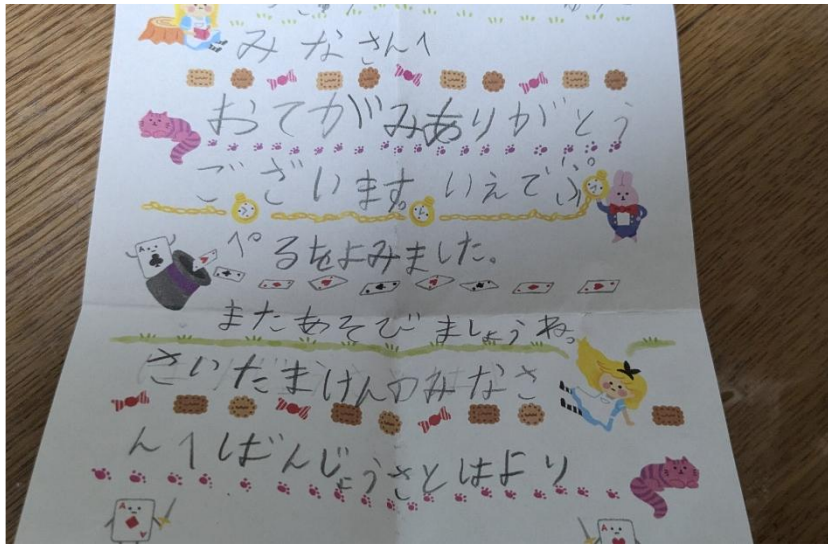


名札を交換して、
その子と手紙を
交換することにな
りました。



私が交流の中
で、一番仲良く
なった一年生
(当時)です。

(5) これからも続く友情



簡単に会うことはできないけれど、お手紙での交流は続いています。



Zoomで交流した時の写真です。この時は好きな色や食べ物を紹介して、おたがいをより知る機会になりました。今年の夏休みも8月21日にZoomで交流することになっています。今からとても楽しみです！



正院小学校にはバラをプレゼントしました。

バラの花言葉には「友情・平和」があります。

私たちの「友情」のシンボルとしてバラを選びました。

担当を決めて毎日水あげをしているそうです。

水道が通っていなかった時でも、毎日水をあげてくれていたことがとても嬉しかったです。

今年も7月11日に元気に咲き始めてくれたそうです。

夏休みも水やりを欠かさずしてくれていて、この暑さの中でも綺麗な花が咲き続けてくれます。

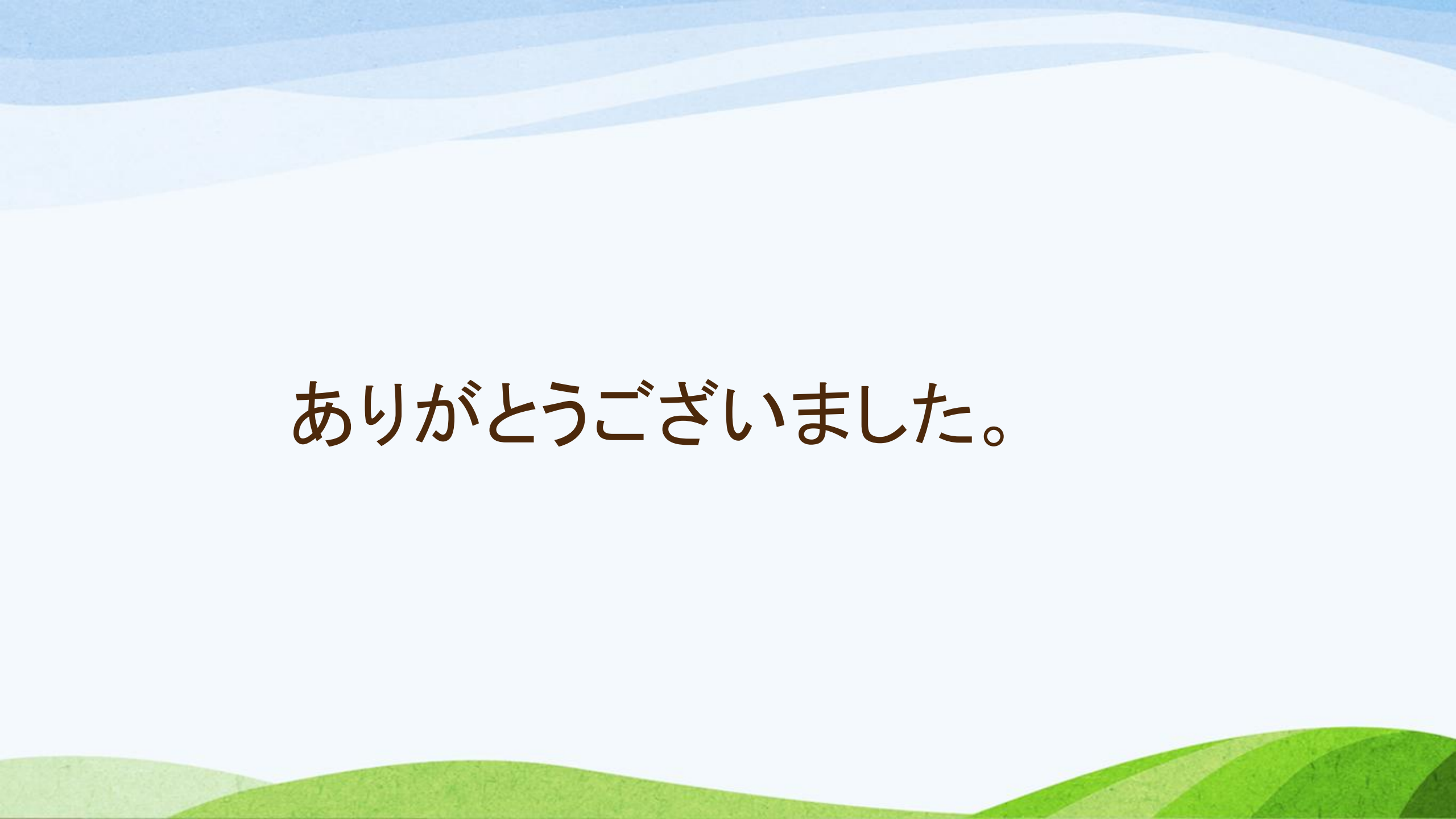
(6) 能登に行ったからこそ・・・

☆校舎の前で集合写真☆



【きずな】

- 「友情ボックス」を自分たちの手で正院小学校のみんなに届けに行くことができ、実際にみんなとお話したり、遊んだりできたからこそ、私たちには「きずな」が生まれたと感じています。
- この「きずな」は友情ボックスを郵送して、手紙やオンラインで交流するだけでは作れなかったものだと思います。
- これからも大切にしていきたいです。



ありがとうございました。